

令和4年度 豊山町成年後見センター 事業計画

事 項	説 明	目 標
普 及 ・ 啓 発	町民及び関係機関等に対して、豊山町成年後見センター及び成年後見制度についての普及啓発に努める	
	広報誌・ホームページに制度説明や関連行事について掲載する。 パンフレットを活用して普及啓発をすすめる。	通年
	民生委員児童委員協議会、ケアマネ会議、障害者支援協議会、関係事業所などと連携を 図って、後見制度の利用が必要とされる人の発見につながる情報の獲得に努める。	通年
	依頼に応じて、出前講座を開催し後見制度の普及啓発をすすめる。	通年
相 談 対 応	相談事例について、関係機関と連携して、他の行政施策も活用しながら相談対応し、成年後見制度の適切な利用支援に努める。	
	相談体制の構築をおこない、適切に相談に応じる。必要に応じて関係機関と連携を 図って対応する。	通年
	弁護士による無料法律相談会を開催する。 住民からの相談のほか、関係事業者からの相談にも対応するなど、相談会の有効 活用を推進する。	毎月
会 議 の 開 催	制度の適切な利用及び利用者等への適切な対応に向けて、関係会議を効果的に開催する。	
	運営協議会 センター事業の運営を監督するとともに、関係機関の連携強化を図る。	年 2 回
	受任調整会議 関係機関が連携して、制度が適切に利用されるよう審議を行う。適切な後見人等の選任を 行う。	年 4 回
	チーム会議 支援が必要な人の情報交換、個別事案の支援策を検討する。	適宜
研 修 会 等	研修会を開催して、関係機関とともに成年後見制度について理解を深める。 成年後見・人権擁護・虐待等にかかる関係会議に参加する。	適宜

そ の 他	法人後見や市民後見などのあり方・方向性については、今後の課題として、県社協や近隣の後見センターの状況を参考にしながら研究する。	適宜
-------------	---	----